

行政・公的機関

1. 1	観光渡航の回数制限撤廃。外貨持出限度額は1人1回500ドル以内
1. 1	「古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法」公布
1.21	日ソ航空協定、モスクワで調印。東京／モスクワの相互乗り入れが可能に(1967.3.3発効)
2.15	9カ国の在日外国政府観光機関が「在日外国政府観光機関協会」(FGTO)を設立
2.23	日本・イラン航空協定締結
3. 8	東アジア7カ国の政府観光機関が、東アジア観光会議を東京で開催し、共同観光宣伝機関「東アジア観光協会」(EATA)を設立
4. 1	国際観光振興会(JNTO)が日本コンベンション・ビューローを吸収
4. 1	「租税特別措置法」の改正により、旅行あっ旋業者の外貨所得の特別控除措置実施
5.20	「航空企業の経営基盤強化について」閣議決定。航空企業の再編方針を決定
6. 1	イタリア政府観光局東京事務所開設
7. 1	ソ連政府観光局東京事務所開設
7. 1	香港観光協会東京事務所開設
7. 4	新東京国際空港建設地を成田市三里塚に閣議決定
7.30	「新東京国際空港公団」設立
8. 1	荒船清十郎運輸大臣就任
8. 5	運輸省観光局が「旅行あっ旋業法上の代理店について」、通達。代理店契約の内容と親会社の責任を明確化
8.23	運輸省観光局が「租税特別措置法に規定する旅行あっ旋の証明書類について」、通達
9. 1	日本とアイルランド間で、6か月以内滞在の査証・査証料相互免除協定発効
9. 9	運輸省が「官設観光機関国際同盟東京総会準備委員会」を設置
9.17	運輸省観光局が「旅行あっ旋業者の利用について」、通達。モグリ業者の利用禁止を各方面に要望
9.20	カナダ政府観光局東京事務所開設
9.22	日本と米国間で、査証料の一部免除協定発効
10. 1	藤枝泉介運輸大臣就任
11. 7	佐藤総理大臣が1967年の国際観光年を迎えるに当たってメッセージを発表
11.20	日本とアイスランド間で、3か月以内滞在の査証・査証料相互免除協定発効
12. 2	観光政策審議会が「観光に関する税制について」内閣総理大臣に意見具申

旅行業

1. 5	日本観光事業者界中華民国親善訪問団が、台湾の観光事業の視察と意見交換のため訪台(～15)
1.17	ルフトハンザドイツ航空が「オイローパ・ツアー」を発表。エスコートは、5社(阪急、藤田、名鉄、東急、南海)共同で実施
1.20	スカンジナビア航空が「SASバイキング・ツアー」を発表
2.18	国際旅行者協会(JATA)通常総会、箱根で開催。渡航取扱手数料の変更、海外旅行地区協議会の設置等を審議
2.19	観光労連(観光産業労働組合連絡会議)結成。組合員1万3,000人。松村勝剛委員長
2.22	全国旅行業協会が運輸省の認可を受け、社団法人に
2.23	5社会が中国へ視察団を派遣
3. 1	日本交通公社が、欧州の鉄道乗車券を日本円で発売
3. 1	富士急行が、東京／神戸間の外国人向けバス・ツアー「オーバーランダー」の新コース・料金を発表。10カ国語案内付き
4. 4	ノースウエスト航空、アリタリア航空、中華航空が合同で、ソウル／台北／香港6日間のパッケージ・ツアー「NACツアー」を企画発表
7.10	英国海外航空(BOAC)が「ローズ・ツアー」を発表
7.14	太平洋観光協会(PATA)日本支部が、「国際航空の発展とわが国の外客受入体制」をテーマに第1回シンポジウムを開催
7. -	JATAが店頭掲出用会員標識を作成
	近畿日本ツーリストが国鉄の周遊券の発売を開始
8.16	日本航空が「ジャルキット」を発売
9. 6	ASTA日本支部総会で、1969年のASTA総会の日本誘致を決定
9.13	JATAが「旅行あっ旋業に対する租税特別措置」について、説明会開催
11. 2	エールフランスが「セシボン・ツアー」を発表(実施は1968年から)
12. 3	PATA日本支部が、「訪日外客の増加傾向と国内の受入体制」をテーマに第2回シンポジウムを開催
12. 3	日本交通公社が、チルワ号(ソ連)をチャーターし、「お正月・船旅・香港」実施。300人集客。この年からお正月海外旅行が急増

航空

1.19	名古屋、名瀬両空港が国際空港に指定される
2. 4	全日空のB727が羽田沖で墜落。133人全員死亡
3. 4	カナダ太平洋航空のDC-8が羽田で着陸中、事故。64人死亡
3. 4	全日空が東京／三宅島線の運航開始
3. 5	英国海外航空(BOAC)のB707が富士山麓に墜落。124人全員死亡
3.10	キャセイ航空が香港／大阪／名古屋線の運航開始
3.14	日本航空とアエロフロートが、共同運航によるモスクワ線開設のため商務協定交渉(～23)
3. -	エールフランスと大和銀行が提携。航空券購入資金を貸付ける「AF・大和エア・クレジット」を開始。市中銀行として初めて
4. 2	日本航空がアムステルダム線の運航開始
4. 2	日本航空が東京／名古屋／福岡／台北／香港線の運航開始
4. 4	日本航空が南回り欧州線のテヘラン寄港開始
5. 7	太平洋航空運賃が2～15%値下げ。GIT(団体包括旅行)運賃も導入
5.16	モントリオール協定発効。米国発着航空旅客の損害賠償責任限度額が7万5,000ドルに
5.25	日本航空が、南回り、北回り欧州線別建ての運賃プール協定を、アリタリア航空、ルフトハンザドイツ航空、エールフランスと締結
6. 1	KLMオランダ航空が富士銀行と提携し、「KLMエアローン」を開始
6.24	日本航空と日本国内航空が、合併覚書に調印
7. 1	日本航空と全日空がスカイメイト(青少年割引運賃制度)を導入
7. 1	全日空が東京／福井線、東京／宇都線の運航開始
7.10	「日本航空運航乗員組合」結成
8.11	アエロフロートのTU-114が試験飛行で羽田に飛来
10. 1	全日空が名古屋／大分、名古屋／高松、高松／宮崎、小松／福井線の運航開始
11. 1	全日空が東京／札幌線にスカイメイト導入
11. 1	日本航空が東京／ニューヨーク線の運航を開始
11. 1	全日空のYS-11が松山空港沖に墜落。50人全員死亡

海陸交通／ホテル／保険／その他

社 会

海 外

1. 1	パレスホテルが、米国のウエスタン・インターナショナル・ホテルズ(全世界79ホテル加盟のホテル・チェーン)と業務提携	1.15	「常磐ハワイアン・センター」開業	1.11	インドでガンジー内閣発足
1.12	日本ホテル協会が「土地に対する固定資産税及び都市計画税の増徴率緩和についての陳情書」を大蔵、自治、建設3大臣と自民党税制調査会会長に提出	1.20	東京オリンピック選手村跡地に、オリンピック記念「青少年総合センター」開設	1.18	国際航空運送協会(IATA)が、映画、テレビ、音楽等の機内サービスの提供を承認
2.21	日本ホテル協会春季総会、東京で開催。日本開発銀行の融資条件改善、ホテルの経営分析委託調査の実施等を審議	1.21	早稲田大学で授業料値上げ反対スト(6.22解)	1.21	米国民間航空委員会(USCAB)が、アメリカン航空とアレゲーニー航空のYouth Fare Plan(12～21歳5割引)を認可
3. 1	帝国ホテルが「シアター・レストラン」の営業開始。外客向けに日本の伝統芸能等を上演	3.26	富山県が登山届け出条例を制定	1.24	太平洋観光協会(PATA)第15回年次総会、ニューデリーで開催。第1回年次統計報告を発表(～29)
3. 4	国鉄運賃平均25%値上げ	3.31	わが国の総人口1億人突破	1.24	インド航空のB707がモンブランに衝突。117人全員死亡
3. 8	ホテル・フェニックス(118室)開業	4. 1	「メートル法」完全実施	1.29	米国のデトロイトで「ナショナル・ポート・スポーツ・パケーション・ショウ」開催。国際観光振興会(JNTO)が東京都ほか3県と共同参加。入場者20万人(～2.6)
3.11	水上温泉で旅館の家事。30人焼死、12人重軽	4. 4	NHKテレビで「おはなはん」放送開始。人気番組に	1. -	米国航空会社がVisit USA Fareを次々に導入
3.15	戦前戦後を通じて最大の客船「キャンベラ」(4万5,733トン)が横浜に寄港	4. 4	4.20	2. 3	「ウィーン国際観光博」開催。JNTOが日本航空、日興協会とともに参加(～15)
3.21	東北本線上野／盛岡間全線、複線化完成	4.20	日産自動車とプリンス自動車が合併の調印(自動車業界の再編成始まる)	3. 3	JNTOが、メキシコシティに海外15番目の観光宣伝事務所を開設
3.31	国鉄が「顔パス」の廃止通達	4.26	公労協、交通共闘統一スト。戦後最大の交通スト	3.31	米国航空会社がエクスカーション運賃(コーチ・クラス運賃の25%引き)を導入
4. 9	京葉道路(7.4km)全線開通	5.21	国立京都国際会館、京都市左京区宝池に開館。わが国で最も設備の整った国際会議場	5.12	「米国世界貿易博覧会」、サンフランシスコで開催。JNTOが日本航空、ジェトロ、大阪市とともに参加(～22)
4.20	国鉄が全線にATS(自動列車停止装置)の取付けを完了	5.27	資生堂がサマー化粧品「ビューティーケイク」を発売。前田美波里のポスターに人気	5.18	「パリ国際見本市」開催。JNTOが日本航空、ジェトロと参加。入場者50万人(～30)
4.28	中央線中野／荻窪間、複々線化完成。国鉄と地下鉄初の相互乗り入れ	5.30	米原子力潜水艦横須賀に初入港	5.20	カイロ空港でパキスタン航空のB720Bが着陸事故。121人死亡。
6. 1	札幌グランドホテル新館(196室)開業	6.25	祝日法改正。「敬老の日」(9月15日)、「体育の日」(10月10日)を新設	5.27	米英航空協定改定。路線を大幅に拡大
7. 1	日本航空が、座席予約とホテルの割引予約を組み合わせた「エア・ホテル・サービス」を開始	6.29	祝日法改正。「敬老の日」(9月15日)、「体育の日」(10月10日)を新設	7. 8	全米で航空ストライキ。44日後、年6%の賃上げで妥結
7.20	帝国ホテルがIBMコンピュータを導入。日本のホテル業界で初めて	7.13	東京都立高校の入試に学校群方式の採用決	7.20	韓国が日本に対する入国査証の発給を停止。29日再開
7.25	新潟／ナホトカに新航路開設。新潟臨港海運がソ連船をチャーターして、月1回運航	8. 1	国際観光振興会(JNTO)が、外客接客向上を目的とする「アリガトウ・チェック運動」を実施	9.12	IATA運送会議、ホノルルで開催。太平洋IT(包括旅行)運賃大幅値下げを決定(1967.1.1実)
8.17	日本ホテル協会が、料理飲食等消費税の減免について、運輸省観光局に要望書を提出	8. 6	「東洋の魔女」ニチポー貝塚バレーボールチームがヤシカに敗れ、連勝記録258勝でス	10. 2	米国旅行者協会(ASTA)第36回世界大会、シアトルで開催。2,076人出席(～7)
8.20	上越線新清水トンネル(13.5km)貫通	8. 6	「東洋の魔女」ニチポー貝塚バレーボールチームがヤシカに敗れ、連勝記録258勝でス	10. 2	ソ連政府主催「世界観光会議」、モスクワで開催
9. 1	大蔵省が「海外旅行生命保険」を認可	8.22	第11回太平洋学術会議、東京で開催。参加者6,000人	11. 1	国際旅行者協会(FIAV)と旅行者国際連合(UOTAA)が合併して、旅行者協会世界連盟(UFTAA)発足
9.21	日本ホテル協会秋季総会、金沢で開催。旅行あつ旋業者の公認と手数料率、料理飲食等消費税についての今後の方針等を審議	8.26	100円紙幣廃止決定	11. 4	国連第21回総会が、1967年を「国際観光年」に制定
9.24	天草5橋(4,233m)開通	9.28	フィリピンのマルコス大統領夫妻来日	11.2	アジア開発銀行設立。初代総裁に日本の渡辺武氏就任
11.1	山下新日本汽船が、ソ連船による横浜／香港の月1回定期運航を開始	11. 1	東京・三宅坂に「国立劇場」開場。能、歌舞伎など、伝統芸能の保存・上演を目的		
12.1	中央本線初の特急電車「あずさ」運転開始		「ベストセラー」三浦綾子「氷点」、小泉信三「海軍主計大尉小泉信三」、阿川弘之「山本五」[ヒット曲]千昌夫「星影のワルツ」、加山雄三「君といつまでも」、城卓矢「骨まで愛して」、いしだあゆみ「ブルーライト・ヨコハマ」[ヒット番組]NHK「おはなはん」、「ふるさとの歌まつり」、TBS「ウルトラマン」、フジ「ちびっ子のどじまん」[流行語]びっくりしたなーもう、ゴマすり[ヒット商品]新3種の神器(カラー・テレビ、クーラー、カーの3C)		